

会 議 の 要 旨

会議の名称	第9回川越市介護保険事業計画等推進委員会
開催日時	平成23年11月30日(水) 午後5時30分 開会 ・ 午後7時30分 閉会
開催場所	川越市役所 7AB会議室(7階)
議長氏名	副委員長 荻野 光彦
出席委員氏名	桐野委員、山木委員、関口委員、倉嶋委員、若海委員、川口委員、小野寺委員、中山委員、長峰委員、大野委員、芝波田委員、米原委員、中村委員、愛川委員、長田委員、小林委員
欠席委員氏名	小原委員長
事務局職員氏名	小川福祉部長 高齢者いきがい課：岡村課長、石川副課長、内田主幹 健康づくり支援課：佐藤課長、佐藤主任 介護保険課：関根参事、久津間副課長、刀根主査、吉田主査、佐藤主査 藪野主査、金田主任、野原主任、正田主事補
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 4 議事 5 事務連絡 6 閉会
配布資料	1 次第 2 第8回川越市介護保険事業計画等推進委員会の要旨…(資料1) 3 川越市の人口推計(案)…(資料2) 4 要支援・要介護認定者数の推計について(案)…(資料3) 5 介護サービス見込量の推計等(案)について…(資料4) 6 標準給付費の推移…(資料4-2)(当日配布) 7 段階別第1号被保険者保険料率等一覧(比較表) …(資料5)(当日配布、委員会終了後回収) 8 事業シート(概要説明書)1…(参考資料)(当日配布) 9 平成24年度介護報酬改定に関する審議報告(案)…(参考資料) 10 前回の配布資料6

議 事 の 経 過

開会

事務局による開会のあいさつ。

2 あいさつ

荻野副委員長

3 報告事項

(1) 第8回川越市介護保険事業計画等推進委員会について

事務局より、資料1を用いて、第8回介護保険事業計画等推進委員会の開催内容について報告。

4 議事

(1) 介護サービス利用者負担軽減について

前回の委員会で配布した資料6および参考資料を用いて事務局より説明。

- ・ **介護サービス利用者負担軽減は、国が本来低所得者へ配慮すべきところを市が行なうこととしてはじめられたと認識しているが、介護サービス利用者負担軽減を施設サービスについて対象から外すことになった経緯は。**

施設入所者は、高額介護サービス費の保険給付及び食費、居住費の負担軽減による補給給付により自己負担率が抑えられているので、在宅でのサービス利用者と比較すると自己負担率は低く、公平性の観点から見ても妥当と考えています。

また、市町村においても、施設サービスを対象としている自治体は少ないという状況です。

- ・ **負担が重くなるために自宅へ戻るといようなことはおきないか。**

全くないとは言えない。また、住民票を特養へ移すことにより、本来負担能力があるのに保険料の負担が下がっている方もいますが、そういう方たちも制度の対象になってしまっています。

- ・ **他市町村では、収入要件を考慮しているところもあるようだが。**

川越市では、収入要件や家族の扶養能力については、まだ検討していないので、持ち帰り、今後検討いたします。

- ・ **見直し案のとおり、施設サービスを除外した場合に、一番自己負担が大きくなるのはどの段階になるのか。**

国の介護保険給付費分科会の方でも、第3段階の特養入所者、特にユニット型個室に入居している方の負担は大きいだろうという検討結果も出ている。

- ・ **特養の場合は、社会福祉法人としての使命があるので、負担軽減について、どのくらいの努力義務があるのか腰を据えて議論する必要性を認識している。多少努力や痛み分け**

が必要なのは事実であると思う。

制度は状況によって代わっていくものであるということと、今後もこの問題については状況に応じた配慮をしていくということを担保として、事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

(2) 認定者数の推計(案)について

資料2、3を用いて事務局より説明。

- ・事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

(3) 介護サービス見込量の推計等(案)について

資料4を用いて事務局より説明。

- ・事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

(4) 介護保険料の推計等(案)について

資料5を用いて事務局より説明。

- ・12月末以降、国の方からも介護報酬等の方針が出てくると思うので、そのときに再度より正確な資料ができると思うので、今回の事務局案について承認してよろしいか。

(一同承認)

- ・介護保険料の上昇に伴い、滞納の問題が大きくなっていくと思うが、現在の収納率はどのくらいになっているのか。

介護保険料は、基本的には特別徴収なので、22年度の全体の収納率は96.79%となっている。同じく22年度の普通徴収の方は87.62%となっている。保険料の上昇に伴い、収納率は若干下がってきている。

(5) その他

市民の声を聞く会の内容については、前回と同様の流れで進行してよろしいか。

また、司会進行役を委員のどなたかにお願いしたい。

- ・進め方に関しては、前回と同じような形でよいか

(一同承認)

- ・司会に関しては女性の公募委員が良いのではないか。

- ・愛川委員にお願いしてよろしいか。

(一同承認)

5 事務連絡

- ・次回委員会は、素案をできるだけ早く作成し、事前に配布した上で、年明けに開催したいと考えています。

6 閉会